

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	発達相談支援センターココベリ 児童発達支援	公表日	2025年 2月 21日
		利用児童数	2025年 1月 15日 回収数 25/26

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	1		2	・まだ全体的にイベントに参加できていないので見える分での評価です	プレールーム（指導訓練室）以外にも個別訓練室、を設置しています 利用人数に応じ、部屋変更も行的、スペースの有効活用に努めています	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1		5		人員配置基準2名に対し保育士2名、児童指導員3名、専門職（言語聴覚士1名）と専門性を備えた職員を配置しています	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1		2	・一人ひとりのかごがあって、分かりやすいです	室内での気になるものを減らす工夫や改善、また心を落ち着ける部屋（スヌーズン）や個別訓練室を設置し、利用者の特性に応じた対応をしています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1		2		「感染症対応マニュアル」に従い、日常の衛生管理を行い、清潔な環境、活動に合わせた空間づくりに努めています	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	1				「児童発達支援ガイドライン」に則し5領域を活用し、定期的なアセスメントやモニタリングを実施しながら特性を理解し、日々の支援につなげています 必要に応じ専門職との連携も図ります	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	1		1		支援プログラムに関しては、2025年2月までに作成完了の上、お便り等を活用し保護者に向けて周知してまいります	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25						
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23				2		「児童発達支援ガイドライン」に則した支援内容を児童発達支援計画に反映させていただいていますが説明時において発達支援、移行支援、地域支援、家族支援に関して詳しく説明して参ります
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	1		1			利用者ごとにアセスメントやモニタリングを実施した後計画書を作成しており、支援に際しても計画に沿った内容で行うよう心掛けています
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	2		1			固定化、マンネリ化がないよう職員を担当制とし、活動の工夫に尽力しています また状況に応じ個別や小集団を活用しながら成功体験に繋げられるようプログラムを検討しています
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	18	2		5			事業所として交流活動が難しい中、利用者が並行通園出来るように通園日や療育時間を調整したり、保護者の希望も踏まえ、通園先との連携を行っています
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25						契約時に必要事項の説明を行っていますが、引き続き不明点は随時職員が説明するように対応していきます
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25						日常で保護者との接点が少ない為、担当者会議を効率的に活用し、利用者の現状を踏まえ丁寧に説明するよう心掛けています
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24	1					今年度は家族支援として、6月に見学・相談会、9月に秋祭り、11月に親子運動会を開催しました 年長児向けには就学を見据えた事業所内相談を5月・12月に実施しています
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	3					日常的には連絡帳でのやりとりが多い為、日々の送迎等、利用者の状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別の事業所内相談も実施してまいります
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	3			1		定期的に事業所内相談を実施していますが、別途子育てに関する相談会や見学会の開催を検討し、面談や助言の場を増やしていきます
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	3					職員間の意思疎通だけでなく、保護者やご家族と接する機会を増やしていき、支援や相談等に対し丁寧に説明できる場も検討してまいります
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	2	1		5	・機会があればイベント事もぜひ参加してみたいです ・イベント事できょうだいを連れていけるのでありがたいです	今年度は6月に参観日を2週間設定し、多数の保護者にご参加いただきました 今後も継続開催としながら、保護者同士が交流出来る場面や機会も改めて設定できるよう検討してまいります
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	1			1		相談や申し入れがあった場合、電話、面談等対応するよう努めています また、苦情受付・解決相談も重要事項説明書に記載しておりますが、再度丁寧な説明を行ってまいります また、「相談・苦情解決マニュアル」の周知にも努めてまいります	

(別紙4)

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 発達相談支援センターココベリ 児童発達支援

公表日 2025年 2月 21日

利用児童数 2025年 1月 15日

回収数 25/26

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	2				「連絡帳」をベースに保護者間のやり取りや送迎時を活用し、必要な情報の共有及び職員間の報連相を徹底検討していきます 状況共有として見学・相談会を検討していきます
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	1		1		自己評価の結果は年1回、毎年2月に「お便り」やHPにて情報発信しています また、活動概要や行事等に関しては引き続き「お便り」を活用し、保護者に周知していきます
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1				職員に対しても情報セキュリティ（個人情報の管理）の教育を継続していきます また、就業規則内でも個人情報の取り扱い管理を徹底するよう周知しています
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1		5		今年度6月の参観日に各マニュアル類の掲載と着脱を行ったが、100%周知には至らなかった為、掲載方法や周知方法は引き続き課題としていきます
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1		7		法令等に基づく訓練は実施しており、「お便り」に掲載しています 避難訓練及び防災訓練は9月、3月に実施し、結果をお便りにて案内しています
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1		5		2024年4月1日に「安全計画」を制定し、HP上に概要を掲載しています 周知はお便りを使用し、安全確保に向けた計画に対し毎月実施状況の確認や安全支援に繋がっています
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	2		3		「事故防止マニュアル」「重大事故防止マニュアル」に従い、速やかに対応及び連絡・説明に努めています 発生しない仕組み作りとしてヒヤリハットを対策まで共有し、活用する事に努めています
満足度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	25				・利用日でない日でもバッグを持って行こうとすることがあります	利用者の最善の利益を尊重し、継続かつ楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	25				・とても楽しく過ごせているようで保育園より大好きです ・自分で「ココベリ」と言っています	利用者の最善の利益を尊重し、継続かつ楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます
	29 事業所の支援に満足していますか。	24	1				職員一人一人が支援の質向上に努め、安全・安心して通える事業所を目指していきます